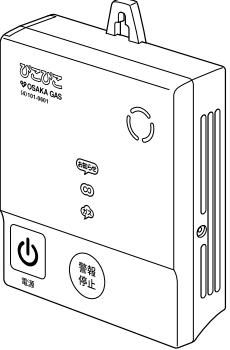




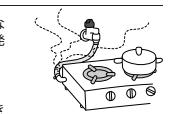
- ガス・CO警報器「びこびこ」をお取り付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書はガス・CO警報器「びこびこ」の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取り扱ってください。
- 本取扱説明書は、保証書についています。取扱説明書はお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失された場合に、内容に不明な点があった場合は、販売店(リース取扱店)または、最寄りの大坂ガスにお問い合わせください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれやCOによる損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれやCOなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガス検知部にガスやCOが到達しない場合は、ガス警報機能やCO警報機能が働きません。



警報器の機能について

■ガス警報機能・CO警報機能

警報器周囲のガスやCOが規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。



お断わり

- ガス検知部にガスやCOが到達しないときは、警報機能が働きません。
- ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。
- ガスもれやCO発生などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取扱場所近くでのガスもれやCO発生には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスやCOには警報を発しないことがあります。

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

△危険

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が迫つて生じる場合が想定される」内容を示します。

△警告

誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

△注意

誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

- | | | | |
|--|-------------------|--|--------------------|
| | 「必ず行う」事項を示しています。 | | 「分解禁止」事項を示しています。 |
| | 「火気厳禁」事項を示しています。 | | 「一般的な禁止」事項を示しています。 |
| | 「水ぬれ禁止」事項を示しています。 | | |

△危険

ガス警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。爆発の恐れがあります。

- 必ず行う ガス警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 火気厳禁 マッチやライターなど、火気を使わないでください。
- 禁止 換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入れ・切しないでください。
- 禁止 部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

CO警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険が生じる恐れがあります。

- 必ず行う CO警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 禁止 部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

△警告

常に電源が入っていること(電源表示「」点灯)を確認してください。
電源が入っていないとガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。

設置後、5年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。
誤動作または正常に作動しない恐れがあります。有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。

殺虫剤(くん煙・くん蒸・噴射式)を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。(P.8・9参照)
●警報器をボリ袋などで覆う。
●殺虫剤の使用が終わったら、換気した後、ボリ袋を取り除く。
誤動作または不作動の原因となります。

警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。
ショート・発煙・発火の恐れがあります。

分解や改造はしないでください。
故障の原因となります。

衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

禁止

警報器を廃棄する時以外は、専用リチウム電池を取り外さないでください。
ガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。

禁止

ガス検知部は、絶対にふさがないでください。
ガスもれまたはCOを検知しくなります。

禁止

煙感知式住宅用火災警報器に用いられる点検ガスを噴霧しないでください。
ガスセンサの故障の原因となります。

禁止

ガス検知部は、絶対にふさがないでください。
ガスもれまたはCOを検知しくなります。

禁止

警報器の取り外し・取り付けを行うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。
転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。

禁止

取扱位置を移動させないでください。
警報の遅れの原因となります。
取扱位置を変える必要が生じたときは、販売店にご相談ください。

禁止

警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。
警報の遅れの原因となります。

禁止

警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。
ラジオなどにノイズ(雜音)が入ることがあります。警報器から距離を離れてお使いください。

禁止

△注意

警報器の取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

- | | | | |
|--|-------------------|--|--------------------|
| | 「必ず行う」事項を示しています。 | | 「分解禁止」事項を示しています。 |
| | 「火気厳禁」事項を示しています。 | | 「一般的な禁止」事項を示しています。 |
| | 「水ぬれ禁止」事項を示しています。 | | |

対象ガス

△注意

●この警報器は、都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)および燃焼排ガス中のCOを検知します。

●都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。

各部のなまえとはたらき

●警報スピーカー

ガス、COを検知すると、音声が鳴ります。

●CO警報ランプ(黄)

COを検知すると点滅します。
※点滅時はP.4・5を参照ください。

●二次コード

●警報停止スイッチ

警報を停止させたり、定期点検をするときに使用します。
※詳細はP.5、6、8をご参照ください。

●有効期限ラベル

有効期限 20 年 月 (①)

●形式認証証票

警報器の電源が入っていると
(②)が表示されます。
電源OFF時は(③)が表示されません。

●電源表示

警報器の電源が入っていると
(④)が表示されます。
電源OFF時は(⑤)が表示されません。

●型番

19-11-123456
製造年月 製造番号

●お知らせランプ(緑)

故障・電池切れ・有効期限が過ぎたときに点滅します。
※点滅時はP.3を参照ください。

●ガス検知部

ガスおよびCOを検知します。

●ガス検知部点検口

引きひもを使用するときに引掛けして使用します。

使用用途は警報停止スイッチに向けて。

●電池コネクタ

電池コネクタを差し込むと警報器の電源が入りります。

電源表示「」が点灯します。

●定格表示

●電池切れ

電池切れです

その後、約1分ごとにピッピッピ

●お知らせランプ(緑)

●有効期限切れ点滅

●ガス警報ランプ(赤)

●電源表示

●ガス警報ランプ(赤)

●ガス警報ランプ(黄)

●電池切れ

電池切れです

その後、約1分ごとにピッ

●お知らせランプ(緑)

●電池切れ

電池切れです

その後、約1分ごとにピッ

●ガス警報ランプ(赤)

●電源表示

●ガス警報ランプ(赤)

●ガス警報ランプ(黄)

●電池切れ

電池切れです

その後、約1分ごとにピッ

●ガス警報ランプ(赤)

●電源表示

●ガス警報ランプ(赤)

